

ヤング・インビンシブルズ、州政府による高等教育への支援を採点した
「州成績表」を公表（1月7日）

非営利団体のヤング・インビンシブルズ（Young Invincibles）は、州政府による公共高等教育に対する支援を採点した「2016年州成績表（2016 State Report Cards）」を公表した。本成績表の発表は今年が3年目で、授業料の上昇、学生の家族への経済的負担、必要性に応じた学資援助のための予算などを含む、多数の評価基準に基づいて、学生に対する高等教育機関進学支援に関する州政府の取組みを検証している。今回は新たに、マイノリティ学生と白人学生との間で見られる目標達成の格差に関する分析も州別で行われた。主な結果は以下の通り。

- ・アラスカ州とノースダコタ州を除く48州において、学生1人あたりの高等教育州予算は景気後退前のレベルを下回る。
- ・授業料は2008年と比較すると1,868ドル（28%）上昇。
- ・18州において、人種別の目標達成の公平性に不合格。全米では、2007年～2015年の間に、白人学生とラテン系学生との間での目標達成格差は2.2ポイント拡大。また、白人学生とアフリカ系学生との間の格差は0.4ポイント拡大。
- ・19州において総合評価が不合格（F）となり、前年の11州から増加。

なお、同成績表は、

<<http://younginvincibles.org/wp-content/uploads/2016/01/YI-State-Report-Cards-2016.pdf>>
からダウンロード可能。

Young Invincibles, Young Invincibles' Third Annual State Report Cards Show Burden of Disinvestment in Public Higher Education

<http://younginvincibles.org/state-report-cards-2016/>